

龍造寺氏略系圖

藤原鎌足

(略)

康家(水ケ江隱居)

胤家豐前守

盛家伯耆守

鑑房高木能登守

盛房左馬大輔

家和隱岐守(村中一世)

胤和刑部大輔

女周家室隆信母直茂繼母(慶閑尼)

胤久大和守(村中二世)

胤榮豐前守(村中三世)

家兼山城守(水ケ江二世)

家純豐後守

周家六郎次郎

天享和尚

家門國藏院

家泰

純家

賴純

△鑑兼

家晴(諫早氏祖)
直孝石見守右近

鍋島氏本支藩略系圖

(少貳系統
に據る)

藤原鎌足 (略)

太宰少貳
教賴

鍋島氏・始清直、母は
長岡經直(道壽)女
經房

良本

平右衛門尉
清久
傳心院利斐道濟

(久清)

左近將監
清泰

周防守
清虎
心翁壽元

信定

為俊
種卷
道虎生三

茂貞

茂為

舍人助、實は種卷次男
茂利

內記、六左衛門
種世
普周了程
信溪
深江平兵衛
安玄
深江助右衛門
真章

駿河守
清房
剛意善金

豐前守
房義

彌平左衛門
茂昌

単人佐、始孝顯
茂貞
實は鍋島市佑長昭男

彌平左衛門
嵩就

一雲

(佐賀藩祖)加賀守、始彦法師、
信安・信眞・信昌・信生

虎顯
脱空

高傳寺殿日峯宗智
直茂

龍造寺下總守
康房

小川武藏守
信俊

◎(房清)

葉 隠

附錄 鍋島氏本支藩略系圖

(茂直)

多久長門安順室
女(千鶴)

德壽院

諱早石見直孝後室

女(彦菊)

長壽院

(一)信濃守、始伊勢松、伊平太

勝茂
泰盛院

(茂勝)

○元茂

月堂

(小賊藩祖)(二)紀伊守、始三平

直能 (三)加賀守

元武 (三)紀伊守

元延 (四)加賀守

直英 (五)加賀守

直員 (六)

(七)直愈 (八)直知 (九)直堯 (一〇)直亮 (一一)直虎 (子爵) (常主) 直庸 (同) 直浩

松平肥前守

忠直

興國院

乘輪院

光茂 (二)松平丹後守、始翁介

(茂光)

女(於仙) 土井大炊頭利重室、綠樹院

(三)松平信濃守、始左衛門佐

綱茂

吉茂

(四)松平丹後守、始右兵衛

宗茂

(五)松平信濃守、始翁介、神代主膳直堅

玄梁院

綱茂弟、法性院

吉茂弟、海量院

(茂直)

(茂勝)

(茂光)

(六) 宗教 — (七) 重茂 — (八) 治茂 — (九) 齊直 — (一〇) 直正 — (一一) 直大(侯爵) — 直映(同) — 直泰

光德院

大弘院

泰國院

龜松院

閑叟

女(於岩) 水野隼人忠正直室

女(於春) 伊東出雲守祐實室

吉茂 丹後守
(本藩第四代)

女(於光) 柳原式部大輔政邦室

女(於美濃) 白石鍋島上總守直愈室

宗茂 信濃守
(本藩第五代)

女(於屋津) 蓮池藩主鍋島直恒室

女(於初) 鍋島主水直朗室
(以下脇腹)

△

茂文 多久伊豫守、始伊豆守 — 出雲、小城直英
(多久茂矩養子) — 茂村(以下略)

女(於糸) 諫早豐前茂照室

(茂直)

(茂勝)

村田隱岐

政盛(久保田村田政利養子)

内匠

直政室は林大學頭信篤女

女(於ラン) 岡部丹波守盛明室

直澄(蓮池藩祖)(一)甲斐守

義峯

直之(二)攝津守了嗣

直稱(三)甲斐守

直恒(四)

直興(五)

直寛(六)

直温(七)

女(於龜) 諫早豐前茂敬室

直弘(白石邑祖)山城守

始翁介

直堯(以下略)

盛徳院(一時成富茂安の養子となる)

女 神代常利室

(一)和泉守

直條(二)備前守

直堅(三)和泉守

直郷(四)

直熙(五)

直宜(六)

直彝(七)

紹龍

直朝

直永(八)

直晴(九)

直賢(一〇)

直彬(一一)

子爵

直繩(同)

直紹(同)

直紹(當主)

直建

(茂直)

(茂勝)

女(於長) 松平主殿頭忠房室

女(乙成) 鍋島市正直廣室



直長 (川久保) 神代左京 彈正、實光茂男 主膳、實光茂男
直利(吉茂) — 直堅(宗茂) — 直方(以下略)

辨之助常宣養子



茂眞 — 茂建(以下略)
(川久保分家) 内記、光茂養子分

境智德應大和尚

超羣上人

(餅木祖) 和泉守

忠茂

孫平太

正茂

帶刀

正恭(以下略)

(始鹿島に封ぜらる)

(備考)

兩系圖とも記述は葉隠關係を主とし、研究の資たらしむるを目的とした。○は鍋島本藩
○は同支藩の御三家、△は「御親類四家」、△は「御親類同格」である。「御親類四家」とは
鍋島勝茂公時代以來本藩との縁戚に依り宗室と稱して特別の優遇を受けたもの、「御親
類同格」とは光茂公時代元祿十二年以來御親類四家に准じて特別待遇を受けた家柄で
ある。(夜陰の閑談一註三九參照)。尚(一)(二)等の數字は舊藩主としての世代を示す。

